

健康福祉 みんなの あんしんファイル

保健事業に関するお問い合わせは、健康支援課 (TEL26-5670/FAX26-5660)

健康支援課の場所は、伯耆しあわせの郷2階です。

歯・口腔の働きには、食

い歯いきいき

SHUNGOONO

11月8日、「鳥取県よい歯のコンクール」で倉吉市の人が表彰を受けられましたので紹介します。おめでとうございます。

■平成18年度鳥取県親子のよい歯のコンクール「最優秀(父子の部)」伊東祐志さん・伊東沙耶さん

■「第16回鳥取県高齢者のよい歯のコンクール」社団法人鳥取県歯科医師会会長表彰 優秀(75歳以上の部) 牧田文夫さん

鳥取県 よい歯のコンクール

12月1日は「世界エイズデー」

今年のテーマ

『Living Together
～私に今できること～』

エイズは特別な病気ではありません。だれでも感染する可能性があるものです。身近な問題としてエイズを考えてみませんか。

エイズ(後天性免疫不全症候群)はHIV(ヒト免疫不全ウイルス)に感染することによって免疫を低下させる病気です。感染しても平均約10年の潜伏期を経て、エイズが発症します。感染イコール発病ではありません。

◎正しい知識を身につけ感染予防に努めましょう

- ・一般の社会生活の中ではHIVに感染する心配はありません
- ・若者の間で性感染症が増加しています。感染したらパートナーと一緒に治療を受けましょう

◎感染の早期発見・早期治療が大切です。感染しているかも知れない・・・不安があるときは、検査を受けましょう

★匿名・無料で相談・検査を県内各保健所で平日にお受けしています。秘密は必ず守ります。日程などについては、各保健所にお問い合わせください。

鳥取保健所 TEL0857-22-5694
米子保健所 TEL0859-31-9317
日野保健所 TEL0859-72-2037
倉吉保健所 TEL23-3145

毎月第1水曜日 13:30~15:00

*12/6(水)は上記のほか18:00~19:00も実施します。

休日HIV迅速検査のご案内

その日のうちに結果をお伝えします

12月17日(日) 13:00~15:40

倉吉保健所 TEL23-3142

*事前に予約をしてください。

*倉吉保健所以外の日程は、各保健所にお問い合わせください。

◎エイズについて正しい知識を身につけ、患者・感染者に対する差別や偏見をなくしましょう。

◆大切ないのちを守るために◆

フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」のお知らせ

- 「いのちの電話」は、さまざまな悩みに苦しむ人々からの相談を受けられるよう24時間体制で相談に当たっています。
- さらに多くの人からの相談を受けられるよう「フリーダイヤル」による電話相談を実施します。遠慮なくお電話ください。

実施期間：12月1日(金)0:00～12月7日(木)24:00

フリーダイヤル電話番号：0120-738-556 (料金無料)

*この期間以外の「いのちの電話」の電話番号は0857-21-4343 (有料)

- また、こころの健康相談は
鳥取県立精神保健福祉センター 電話0857-21-3031
中部総合事務所福祉保健局 電話0858-23-3127
" (心と女性の相談室) 電話0858-23-3147
で、受け付けています。

こころが疲れたら、ひとりで抱え込まないで、ちょっと電話してみませんか！



地域活性化のため若者が定住できる施設として取り組んでおります。



爽やかな風と大自然に抱かれて
ナイスショット!!

自然と文化
倉吉インターヒルズゴルフクラブ
〒682-0913 鳥取県倉吉市和田東町914-100
TEL(0858)23-6868 FAX(0858)23-6818

7時台プレー 7:00より開館

プレーフィー	
平日	メンバー様 3,500円 ビジター様 4,500円
土日祝	メンバー様 4,500円 ビジター様 5,500円

デイトタイムプレー
午前11時20分～プレーフィー 4,500円

デイトタイムプレーについて

- ・お食事はプレー前にお願ひします。
- ・ロッカー、お風呂、貴重品ボックスは使用できません。
- ・その日のエントリーによっては、時間が遅れる場合があります。

Eメール会員募集
E-mail: kigclub@sbb.jp
Eメール会員様だけの特典があります。

有料広告

広告募集中!! 倉吉市秘書広報課
TEL22-8160 FAX22-8144

健康福祉 みんなのあんしんファイル

保健事業に関するお問い合わせは、健康支援課 (TEL26-5670/FAX26-5660)

種類	対象	日程	時間	場所	持参する物	ご案内
6ヵ月児健康診査	平成18年5月 生まれの乳児	12/5(火) 12/6(水)				*保護者に通知します 当てはまる月の次の月まではご案内しています。
1歳6ヵ月児健康診査	平成17年5月 生まれの幼児	12/7(木) 12/8(金)	(受付時間) 13:00~13:40	(市保健セ)	・母子健康手帳 ・アンケート用紙	*保護者に通知します 1歳11ヵ月までは受けることができます。未受診の幼児は受けてください。
3歳児健康診査	平成15年11月 生まれの幼児	12/12(火) 12/13(水)				*保護者に通知します 3歳11ヵ月までは受けることができます。未受診の幼児は受けてください。
育児相談	生後5ヵ月以上の乳幼児	12/18(月)	9:00~11:00			・母子健康手帳
	生後5ヵ月までの乳児	12/18(月)	13:30~15:30			
母親学級(えっくクラブ)	市内在住の妊婦	12/15(金)	13:40~15:40 (受付時間) 13:10~13:30		・母子健康手帳	内容:仲間づくりコース (妊婦体操・歯の話)
フッ素塗布	市内在住で希望する人	12/16(土)	(受付時間) 13:30~15:30	(中部口腔セ)	・歯ブラシ ・コップ ・母子健康手帳 (子どものみ)	歯科診察はありません。 申込が必要(申込先:口腔衛生センター☎22-5472)
		12/20(水)	9:30~11:30 13:30~15:30	(市保健セ)	・歯ブラシ ・母子健康手帳 (子どものみ)	歯科診察はありません。

■場 所 (市保健セ):倉吉市保健センター(伯耆しあわせの郷内)、(中部口腔セ):中部歯科医師会口腔衛生センター

休日の診療機関当番表

受付時間:午前8時~翌朝午前8時
実施日:日曜日・祝日

12月	日にち	内科	外科
	3日	垣田病院	清水病院
10日	信生病院	北岡病院	
17日	藤井政雄記念病院	野島病院	
23日	垣田病院	厚生病院	
24日	信生病院	清水病院	
31日	藤井政雄記念病院	三朝温泉病院	

献血にご協力ください

【成分献血】

と き: 12月6日(水) 9:00~16:00

ところ: 倉吉市役所駐車場

申込期限: 12月1日(金)

※申込・問合せ先: 市健康支援課

(TEL26-5670/FAX26-5660)

【全血献血】

と き: 11月26日(日) 10:00~15:00

ところ: 倉吉未来中心

※申込・問合せ先: 鳥取県赤十字血液センター(TEL0857-24-8101)

今年度最後の集団健診(休日健診)のご案内

平日に健診を受けることが難しい20歳以上の人(昭和62年3月31日以前生まれの人)を対象に休日健診を行います(要申込)。回覧などでお知らせしている受付時間および場所に変更があります。お詫びして訂正します。

申込締切: 12月6日(水)

※申込・問合せ先: 健康支援課 (☎26-5670)

健診名	健診内容	日程・訂正内容など
休日健診	メタボリックシンドロームなどの病気 各がんの早期発見 ・基本健康診査(20歳以上) ・前立腺がん検診(50歳以上) ・胃がん検診(胃部レントゲン検査) (20歳以上) ・肺がん検診(20歳以上) ・大腸がん検診(20歳以上) ・子宮がん検診(20歳以上) ・乳がん検診(40歳以上)	期 日 12月10日(日) 受付時間 8:00~10:00 場 所 倉吉市保健センター (伯耆しあわせの郷内)

*乳がん検診には定員があります。

*詳しい検査内容・料金などは「18年度くらよし健康ガイド」7~12ページをご覧ください。

BCG予防接種 日程表

該当児	今回通知児	BCG	受付時間	場 所
生後6ヵ月未満 未接種児(平成18年 6月22日生まれ以降)	平成18年 8月22日~ 9月20日生まれ	12月21日 (木)	13:10 ~ 14:10	倉吉市保健センター(伯耆しあわせの郷内)

高齢者等インフルエンザ予防接種の補助を実施しています

満65歳以上の対象者は、住民登録をされている住所のあてに、接種券を郵送していただきます（電話申込などの必要はなかりません）。

高齢者がインフルエンザにかかった場合には、肺炎などの合併症を引き起こす確率が高く、ワクチン接種はインフルエンザ予防に一定の効果があると考えられています。

対象者…①満65歳以上（平成18年12月31日時点で、65歳以上の人）②満60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害を有する人およびヒト免疫不全ウイルスで免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人

※①②の対象者が、自らの意思と責任で接種を希望していることが必要です。

接種期限…平成19年1月31日（水）
個人負担額…1,500円

接種方法…協力医療機関で1回接種

申込方法…満60歳以上65歳未満で、前記対象者欄に当ては

まる人は、従来どおり住所・名前（ふりがな）・生年月日・電話番号を、電話かファクシミリでお知らせください。申込者には、接種券、問診票、協力医療機関名簿などを郵送します。

■次に当てはまる人は接種は受けられません
●接種当日、明らかな発熱を呈している ●重篤な急性疾患にかかっている ●予防接種の接種液の成分によって、アナフィラキシーショックを呈したことが明らかな人 ●インフルエンザの予防接種で接種後2日以内に発熱のみられた人および全身性発疹などのアレルギーを疑う症状を呈したことがある人 ●過去に免疫不全の診断がされている ●そのほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある人

■次に当てはまる場合は医師と相談してください
●心臓病、肝臓病、腎臓病や血液の病気などで治療を受けている ●今までにけいれんを起こしたことがある ●インフルエンザ予防接種の成分または鶏卵、鶏肉、そのほかの鶏由来のものに対してアレルギーがあるといわれたことがある

乳幼児のインフルエンザの発病またはその重症化を防止するために、予防接種費用の一部を助成しています。

対象者…小学校就学前の乳幼児（平成12年4月2日以降に生まれた児）で、平成18年11月1日から平成19年1月31日までに接種された児

助成金の額…1回の接種について接種費用の2分の1（その額が1,500円を超えるときは1,500円）

*乳幼児1人につき、同一年度に2回まで助成
請求に必要なもの…①助成金請求書および領収証書（医療機関にあります）②印章 ③振込先のわかるもの、請求者名義の通帳（郵便局以外の金融機関）

請求期限…2月28日（水）までに手続きをしてください。

請求窓口および請求方法…健康支援課（伯耆しあわせの郷マンモグラフィ検査

2階）または関金庁舎支所管

※申込・問合せ先…健康支援課（☎26-5670 / FAX 26-5660）

乳幼児のインフルエンザ予防接種費用の一部を助成しています

健康支援課まで電話にてお申し込みください。

【期日・場所】
★12月8日（金）受付11時～午後1時30分 / 2時30分 / 堀多目的研修集会施設
★12月11日（月）受付11時～午前9時 / 10時 / 関金総合文化センター

【対象者】
★子宮がん検診11月24日（金）申込締切
★12月3日（日）午前9時～12時
★12月8日（金）受付11時～午後1時30分 / 2時30分 / 堀多目的研修集会施設

【検診内容】
★子宮がん検診…頸部細胞診検査
★乳がん検診…視触診検査 + マンモグラフィ検査

【料金】
★子宮がん検診…1,000円
★乳がん検診…1,700円
※詳しくは『くらよし健康ガイド』をご覧ください。

★申込・問合せ先…健康支援課（☎26-5670 / FAX 26-5660）

健康支援課まで電話にてお申し込みください。

健康支援課まで電話にてお申し込みください。

健康支援課まで電話にてお申し込みください。

健康支援課まで電話にてお申し込みください。

関金地区での子宮がん・乳がん集団検診（検診車）の申込受付中

健康支援課まで電話にてお申し込みください。

【期日・場所】
★12月8日（金）受付11時～午後1時30分 / 2時30分 / 堀多目的研修集会施設
★12月11日（月）受付11時～午前9時 / 10時 / 関金総合文化センター

【対象者】
★子宮がん検診…頸部細胞診検査
★乳がん検診…視触診検査 + マンモグラフィ検査

【料金】
★子宮がん検診…1,000円
★乳がん検診…1,700円
※詳しくは『くらよし健康ガイド』をご覧ください。

健康支援課まで電話にてお申し込みください。

健康支援課まで電話にてお申し込みください。

健康支援課まで電話にてお申し込みください。

健康支援課まで電話にてお申し込みください。

健康支援課まで電話にてお申し込みください。

健康支援課まで電話にてお申し込みください。

救命講習会を開催します

今年度、倉吉市は市の公

共施設に「自動体外式除細動器」を4台設置しました。これを機会に、救命講習会を行います。参加を希望される人はお申し込みください。

今年度、倉吉市は市の公共施設に「自動体外式除細動器」を4台設置しました。これを機会に、救命講習会を行います。参加を希望される人はお申し込みください。

今年度、倉吉市は市の公共施設に「自動体外式除細動器」を4台設置しました。これを機会に、救命講習会を行います。参加を希望される人はお申し込みください。

今年度、倉吉市は市の公共施設に「自動体外式除細動器」を4台設置しました。これを機会に、救命講習会を行います。参加を希望される人はお申し込みください。

今年度、倉吉市は市の公共施設に「自動体外式除細動器」を4台設置しました。これを機会に、救命講習会を行います。参加を希望される人はお申し込みください。

今年度、倉吉市は市の公共施設に「自動体外式除細動器」を4台設置しました。これを機会に、救命講習会を行います。参加を希望される人はお申し込みください。

今年度、倉吉市は市の公共施設に「自動体外式除細動器」を4台設置しました。これを機会に、救命講習会を行います。参加を希望される人はお申し込みください。

今年度、倉吉市は市の公共施設に「自動体外式除細動器」を4台設置しました。これを機会に、救命講習会を行います。参加を希望される人はお申し込みください。

毎月19日は食育の日

少なくとも週1日は家族そろって楽しく食卓を囲んでみてはいかがでしょう。

キラ☆リ

No.7

谷口 とも子 さん
(第七企画 代表)



★趣味は？

実をいうと「趣味」と呼べるものがはっきりとありません。カヌーや剣道や、拙(たな)い字や絵を書くことや、映画を見たりするのが好きです。好きなことはたくさんありますが、「趣味」と呼ぶほどつきつめたことはありません。常に新しいことに挑戦していくのがおもしろくて。

★いま目標にしていること

目下、鳥取県総合芸術文化祭での、演劇の成功です。尾崎翠の代表作「第七官界彷徨」を私なりの解釈で舞台化します。映画「こぼろぎ嬢」がきっかけで始まったこの企画。尾崎翠を知っている人も、知らない人も楽しめるよう日々練習に励んでいます。新しいことに挑戦しているのです。

★プロフィール：昭和54年9月／倉吉市出身／O型／天秤座

鳥取キタロウズ交流試合
VS山口きららマウンティング
11月4日(土)、グリーンスタジアム倉吉で、歌手の山本譲二総監督率いる山口きららマウンティングとの交流試合が行われました。
試合開始前のセレモニーでは、鳥取キタロウズの総監督川口和久さんと監督の加藤伸一さんのあいさつのもと、山本譲二さんが「みちのくひとり旅」を熱唱しながら登場。場内からは大拍手とどよめきが起りました。会場を引き込む絶妙なトークと、山本譲二さんの師匠・北島三郎さんの「祭り」をもう一曲披露され、試合に臨みました。



開会セレモニーで、向かって左から川口和久さん、山本譲二さん、加藤伸一さん。

試合は、鳥取キタロウズが1回から加藤監督が登板するも、7対1で敗れ、県内の今季最終戦を飾ることができませんでした。

事務所
西倉吉町10-5
TEL 28-4511
FAX 28-4130
HP <http://www.tottori-kitarous.com/>



編集後記

■スポーツの秋です。日本は世界一の長寿国となりましたが、人生の終盤に、平均で6年を超える寝たきり生活も余儀なくされています。原因は筋機能や運動機能が衰え、転倒による骨折などが原因です。60歳時の筋力を100%とすると65歳時は約44%、70歳時は約27%と激減してまいります。60歳を過ぎてからの運動による筋力維持が大切になってきます。皆さん日ごろの運動をしていますか。(H.T)
■…運動。実は大の二ガテ。常にインドア派でした。ところが社会人になって始めたダンスが5年目を迎えます。楽しい、ストレスも吹き飛びます。運動することの楽しさを実感し、すっかりインドアスポーツ派に。ただ、ダンスはスポーツではなく「芸術」とのこと。う〜ん…早くその領域に入りたいと思う今日このごろです。(K.F)

●倉吉市の人口(基本台帳)

24,835人(− 2)男
27,534人(− 5)女
52,369人(− 7)計
20,219世帯(+ 3)

●外国人登録者数

109人(− 6)男
264人(− 2)女
373人(− 8)計
314世帯(− 9)

(H18.10.31現在)

知的障害者とともに創った
初の公開講座
10月22日(日)、本学にて鳥取短期大学公開講座「生涯まなび」の第7回を開催しました。今回は幼児教育保育学科の國本真吾講師による、「ともに学ぶ」知的障害のある人と創る大学での学び」というテーマでした。

当日は、大学祭と「くらよし国際交流フェスティバル」が大学内で開催されており、また、講師の意向で講座の受講生に知的障害のある人の参加を募集し、この日は通常の受講生に加えて鳥取市などから16人の知的障害のある人やそれぞれの家族、そして短大の学生たちとが共に学ぶという、今までとは違った講座となりました。全国的に知的障害のある人への生涯学習保障の試みが広がる中、特に大学の公開講座として開催するのは、西日本では珍しいとのことでした。



インタビューで会場の雰囲気も和やかに！

「私たちの権利って何？」という質問へのフロアインタビュを行いながら、障害のある人の教育・労働・福祉の権利を学習しました。講師から「学校で勉強したいと思いませんか？」という質問には、多くの受講生から「勉強したい」という強い希望を示す回答がありました。しかし、日本の障害児教育の現状解説では、まだまだ障害のある人の大学などへの進学が少ないことが確認されました。多くの障害のある人が、18歳で学校を出て施設や作業所へ行くという現状に対して、「もっと学習の機会を広げる必要がある」と講師は力説。多くの受講生がうなず

「II」の1シーンをもとに、「今、好きな人はいますか？」という質問が投げかけられ、「今日知り合った外国のかたと付き合いたい」という受講生の回答に、障害があっても人を好きになることの大切さを改めて知っただけでなく、同時開催の「国際交流フェスティバル」の意義も確認されました。最後に國本講師は、「障害の有無に関わらず、定められた権利を当たり前前に保障することが大切。しかし、共生社会をうたいながらも、また障害のある人との格差がわが国では目立つ。それを解消していく努力が不可欠」と、締めくくられました。今回、知的障害のある人とともに学ぶことで、今まで気づかなかつたさまざまな問題を共有できたと感じています。

TOTTORI COLLEGE
鳥取短期大学 キャンパス だより 131
また、新しい権利を考えるために、映画「学校をいきました。」
また、新しい権利を考えるために、映画「学校をいきました。」